



2022年度 学生募集要項

一般選抜

大学入学共通テスト利用型選抜

日本赤十字看護大学
看護学部（広尾キャンパス）

目 次

2022年度入学者選抜試験概要	3
災害救助法適用地域の受験生に対する入学検定料免除について	4
アドミッション・ポリシー	5
一般選抜	8
1. 募集人員.....	8
2. 学位 / 修業年限.....	8
3. 卒業時取得資格.....	8
4. 出願資格.....	8
5. 入学者選抜試験日程.....	9
6. 試験場.....	9
7. 選抜方法.....	9
8. 入学者選抜試験時間割.....	10
大学入学共通テスト利用型選抜	11
1. 募集人員.....	11
2. 学位 / 修業年限.....	11
3. 卒業時取得資格.....	11
4. 出願資格.....	11
5. 入学者選抜試験日程.....	12
6. 選抜方法.....	13
入学検定料	14
1. 入学検定料について.....	14
2. 入学検定料の支払い.....	14
出願手続	15
1. 出願書類一覧.....	15
2. 出願書類の詳細.....	16
3. その他提出書類について.....	17
4. 出願書類・提出書類に関する注意事項.....	18
受験上または修学上の配慮に関する事前相談について	19
入学者選抜試験当日の注意事項	20
1. 集合時間・試験時間等.....	20
2. 所持品等について.....	20
3. その他の注意事項.....	22
4. 不正行為について.....	22
合格発表	24
1. 合格発表方法について.....	24

2. 合格発表に関する注意事項	24
3. 補欠者について	24
入 学 手 続	26
1. 入学手続方法について	26
2. 入学手続期間	26
3. 授業料等納付金	27
4. 2つの学部合格した場合の入学手続	27
5. 入学手続時納入金の振り替え	27
6. 日本赤十字看護大学「授業料免除」制度	27
入学者選抜試験成績開示について	28
追 試 験	29
1. 対象	29
2. 欠席の連絡先	30
3. 日程	30
4. 試験場	30
5. 選抜方法	30
6. 追試験当日の集合時間・追試験時間割	30
7. 申請書及び証明となる書類	30
8. 申請書等の提出期限	31

2022年度入学者選抜試験概要

- 「学生募集要項」には、出願から入学手続完了までの必要な事項を記載しています。はじめによく確認し、思い違い・書き間違いのないように十分注意してください。
- 「入学者選抜試験当日の注意事項」を記載していますので、試験当日は必ずこの「学生募集要項」を持参してください。
- 入学者選抜試験等についての問い合わせは、やむを得ない場合を除き受験生本人が行ってください。
- 試験当日、駅や大学周辺でチラシ等を配布している者がいても、本学とは一切関係ありません。したがって、いかなる事故・損害・トラブルが生じた場合でも、本学は一切責任を負いませんので十分注意してください。

個人情報の取り扱いについて

- 出願及び入学手続にあたってお知らせいただいた氏名・住所・その他の個人情報は、①入学者選抜試験実施（出願処理・試験実施）②合格発表 ③入学手続 ④入学者選抜方法等における調査及び分析 ⑤これらに付随する事項を行うために利用します。
- 本学は、法律で定められた適正な手続きにより開示を求められた場合や秘密保持契約を締結した協力会社に業務を委託する場合を除き、本人の承諾なしに第三者に個人情報を開示・提供することはありません。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う注意事項

- 今後の感染状況によっては、学生募集要項に記載されている選抜方法とは異なる方法で選抜を実施する可能性があります。変更が生じた場合は、改めて大学ホームページにてお知らせします。
- 受験生本人が学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症含）に罹患し、一般選抜試験日（以下、本試験日）までに医師が治癒したと診断していない等の場合は、追試験の措置を行います。詳細は29ページをご参照ください。

選抜名称の表記について

この学生募集要項では、各選抜の名称を次のように表記することがあります。

- ・一般入学者選抜 → 一般選抜
- ・大学入学共通テスト利用型入学者選抜 → 共通テスト利用型

災害救助法適用地域の受験生に対する入学検定料免除について

本学では、2020年4月1日以降に指定された災害救助法適用地域の出身で、住居等に被害が生じた受験生を対象に、入学検定料を免除する措置を行います。詳細及び申請書等は、大学ホームページをご確認のうえ手続きを行ってください。

アドミッション・ポリシー

本学では、赤十字の理念に基づき、看護の実践と研究に必要な基礎的能力を持ち、人類と国際社会に貢献できる、幅広い教養と豊かな人間性のある人材を育てることを目指しています。そのために、次のような学生を求めています。

- 1 赤十字理念である人道（ヒューマニティ）に共感し、自分も他者も大切にできる人
- 2 看護学を学ぶために必要な基礎学力を持ち、論理的に考えることができる人
- 3 感性が豊かで、多様な人とコミュニケーションをとることができる人
- 4 看護に関する学問・実践の楽しさや深さを発見し、持続的に学ぼうとする意欲を持つ人

個別学力試験を課する一般選抜、大学入学共通テストを利用する3種類の一般選抜、および3種類の学校推薦型選抜というさまざまな入学者選抜方式を採用し、多様な人材を受け入れることを目指しています。

[一般選抜]

リテラシー（読解記述力）と理系科目の基礎学力およびコミュニケーション能力・学ぶ意欲についてバランスが取れた者を選抜します。

- 基礎学力：英語、国語（記述式問題を含む）、理系選択科目（数学、生物、化学、生物基礎と化学基礎）から1科目選択
- コミュニケーション能力・学ぶ意欲：面接（グループ討議、個人面接）

※新型コロナウイルス感染症への対応として、受験生の安全を確保することを目的に、看護学部・さいたま看護学部において2022年度入学者選抜で予定していたグループ討議は実施しない決定をいたしました。

[大学入学共通テスト利用型選抜]

基礎学力を重視して選抜します。試験科目によって3種類の入学者選抜試験があります。

I-A：理系の基礎学力を審査

英語（リスニングを含む）、数学I・数学A、理系選択科目（数学II・数学B、生物、化学、生物基礎と化学基礎から1科目選択）

I-B：リテラシー（読解力）の基礎学力を審査

英語（リスニングを含む）、数学I・数学A、国語（古文・漢文除く）

Ⅱ：リテラシー（読解力）もしくは理系の基礎学力を審査

英語（リスニングを含む）、選択科目（数学Ⅰ・数学A、国語（古文・漢文除く）、生物、化学、生物基礎と化学基礎から2科目選択）

※選択科目は、数学Ⅰ・数学A、国語（古文・漢文除く）から必ず1つ以上選択すること。

[学校推薦型選抜]

総合的な基礎学力とコミュニケーション能力・学ぶ意欲を有する者を選抜します。指定校推薦選抜、公募推薦選抜、赤十字特別推薦選抜の3種類があります。

特に赤十字特別推薦選抜では、赤十字の理念を理解し、将来日本赤十字社の看護専門職者として活躍する強い意志を有する者を選抜します。

公募推薦選抜、赤十字特別推薦選抜

基礎学力：調査書「全体の学習成績の状況」、資料読解（記述を含む）

コミュニケーション能力・学ぶ意欲：面接（グループ討議・個人面接）

指定校推薦選抜

基礎学力：調査書「全体の学習成績の状況」、小論文

コミュニケーション能力・学ぶ意欲：面接（グループ討議・個人面接）

※ 新型コロナウイルス感染症への対応として、受験生の安全を確保することを目的に、看護学部・さいたま看護学部において2022年度入学者選抜で予定していたグループ討議は実施しない決定をいたしました。

■入学までに身に付けてほしいこと

本学入学後は、看護学を修得するための独自のカリキュラムに沿って学び、ディプロマ・ポリシーに定める8つの力を身に付けることを目指します。

そのために、大学入学資格取得に必要な教育課程（または試験）における基本的な国語の読解記述力と英語力、および生物・化学・数学の基礎学力を身に付けておくことが望まれます。また、多様な価値観を持つ人々と関係を築いていくためのコミュニケーション能力も重要となります。

※ カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーは大学案内や本学ホームページをご覧ください。

■各選抜区分・種別と「学力の3要素」評価方法・比重等の対照表

選抜区分	実施時期	選抜種別	選抜方法	学力の3要素			コミュニケーション能力 学ぶ意欲	
				①	②			③
				知識 技能	思考力 判断力	表現力		主体性を持って 多様な人々と協働 して学ぶ態度
学校推薦型選抜	11月	指定校 推薦選抜	小論文	○	○	○		
			面接		○	○	○	
		公募 推薦選抜	資料読解 (記述を含む)	○	○	○		
			面接		○	○	○	
		赤十字特別 推薦選抜	資料読解 (記述を含む)	○	○	○		
			面接		○	○	○	
一般選抜	2月	一般選抜	筆記試験 (記述を含む)	○	○	○		
			面接		○	○	○	
	2月 3月	共通 テスト 利用 型 選 抜	I-A	大学入学 共通テスト	○	○		
			I-B	大学入学 共通テスト	○	○		
			II	大学入学 共通テスト	○	○		

○：重点評価項目

※学校推薦型選抜では、高等学校の学習成績を全体的に把握して評価することを目的に、調査書の「全体の学習成績の状況」を出願要件として利用します。

※「学力の3要素」及びコミュニケーション能力・学ぶ意欲の評価にあたり、「調査書」「推薦書」「志望理由書」等の出願書類は、面接の参考資料として利用します。

一般選抜

1. 募集人員

看護学部 看護学科 50名

2. 学位 / 修業年限

学士（看護学） / 4年

3. 卒業時取得資格

看護師国家試験受験資格

保健師国家試験受験資格：選択履修／学年定員20名（3年次編入学生若干名を含む）

4. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者及び2022年3月に卒業見込みの者
 - (2) 通常の課程により12年の学校教育を修了した者及び2022年3月修了見込みの者
 - (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次のいずれかに該当する者及び2022年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ア. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定した者
 - イ. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ウ. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、及び2022年3月31日までに修了見込みの者
 - エ. 文部科学大臣の指定した者
 - オ. 高等学校卒業程度認定試験に合格した者で、2022年3月31日までに18歳に達する者
 - (4) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
 - (5) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者
- ※ (5) で出願を希望される方は、本学において個別の入学資格審査（書類審査）を行いますので、学務二課入試・広報係に事前にお問い合わせの上、2021年12月16日（木）までに所定の書類を提出してください。

5. 入学者選抜試験日程

- (1) 出願は、出願期間内に「インターネット出願システムによる登録」、「入学検定料の支払い」、「必要書類の郵送」を全て行うことで完了します。
- (2) 「必要書類の郵送」は、出願期間最終日の消印有効です（日本国外から送付する場合は締切日の翌営業日必着）。

出願期間	2021年12月21日（火）～2022年1月14日（金） ※最終日の消印有効
第1次試験日	2022年2月4日（金）
第1次合格発表日	2022年2月9日（水）
第2次試験日	2022年2月12日（土）
第2次合格発表日	2022年2月17日（木）
入学手続期間	2022年2月18日（金）～2022年2月28日（月） ※最終日の消印有効

6. 試験場

日本赤十字看護大学（広尾キャンパス）
東京都渋谷区広尾4丁目1番3号

7. 選抜方法

- (1) 第1次試験（学力検査）に合格した者について、第2次試験（面接）を行い、総合点で合格者を決定します。学力検査はマークシート方式（国語は記述式を含む）で行います。
- (2) 選択科目は出願時に選択していただきます。出願後の変更は認めません。
- (3) 選択科目は、試験問題の難易差にもとづく不利が生じないように得点調整を行います。

■第1次試験（筆記試験）

教科	出題科目及び出題範囲	時間	配点
国語	「国語総合」（古典〔古文・漢文〕除く）： 様々な領域に関する資料を読み、選択肢の中から設問に答える（一部に記述式問題を含む）。	必須	60分 100点
数 学 理 科	「数学Ⅰ・数学A」 「生物基礎と生物」 「化学基礎と化学」 「生物基礎と化学基礎」	1科目 選択	60分 100点
外国語	「英語」： コミュニケーション英語Ⅰ コミュニケーション英語Ⅱ	必須	60分 100点

■第2次試験（面接）

形式
個人面接

※ 新型コロナウイルス感染症への対応として、受験生の安全を確保することを目的に、2022年度入学者選抜で予定していたグループ討議は実施しない決定をいたしました。

8. 入学者選抜試験時間割

- (1) 面接は、「午前の部」「午後の部」いずれか一方が指定されます。第1次試験合格発表時に、合否照会サイト及び学内掲示で発表します。
- (2) 指定された「午前の部」「午後の部」を変更することはできません。
- (3) 第1次試験及び第2次試験の集合時間は、入学者選抜試験当日の注意事項を参照してください。

■第1次試験

時間	試験内容等	
9:40	集 合	
10:00～11:00	「国 語」	必須
12:15～13:15	「数学Ⅰ・数学A」 「生物基礎と生物」 「化学基礎と化学」 「生物基礎と化学基礎」	1科目選択
14:45～15:45	「英 語」	必須

■第2次試験

時間		試験内容等
午前の部	午後の部	集 合
9:30	13:00	
9:30～	13:00～	出席確認 面接ガイダンス
面接ガイダンス終了後 ～12:30（予定）	面接ガイダンス終了後 ～17:00（予定）	「面 接」

大学入学共通テスト利用型選抜

1. 募集人員

看護学部 看護学科

I - A : 5名 / I - B : 5名 / II : 5名

2. 学位 / 修業年限

学士（看護学） / 4年

3. 卒業時取得資格

看護師国家試験受験資格

保健師国家試験受験資格：選択履修／学年定員20名（3年次編入学生若干名を含む）

4. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、2022年度大学入学共通テストにおいて本学が指定する教科・科目を受験する者

- (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者及び2022年3月に卒業見込みの者
- (2) 通常の課程により12年の学校教育を修了した者及び2022年3月修了見込みの者
- (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次のいずれかに該当する者及び2022年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ア. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定した者
 - イ. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ウ. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、及び2022年3月31日までに修了見込みの者
 - エ. 文部科学大臣の指定した者
 - オ. 高等学校卒業程度認定試験に合格した者で、2022年3月31日までに18歳に達する者
- (4) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (5) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者

※（５）で出願を希望される方は、本学において個別の入学資格審査（書類審査）を行いますので、学務二課入試・広報係に事前にお問い合わせの上、2021年12月16日（木）までに所定の書類を提出してください。

5. 入学者選抜試験日程

- （１）出願は、出願期間内に「インターネットでの出願登録」、「入学検定料の支払い」、「必要書類の郵送」を全て行うことで完了します。
- （２）「必要書類の郵送」は、出願期間最終日の消印有効です（日本国外から送付する場合は締切日の翌営業日必着）。
- （３）過年度の大学入試センター試験・大学入学共通テストの成績は利用できません。

■共通テスト利用型Ⅰ - A / Ⅰ - B

出願期間	2021年12月21日（火）～2022年1月14日（金） ※最終日の消印有効
試験日	大学入学共通テスト 2022年1月15日（土）・1月16日（日）
合格発表日	2022年2月17日（木）
入学手続期間	2022年2月18日（金）～2月28日（月） ※最終日の消印有効

■共通テスト利用型Ⅱ

出願期間	2022年2月13日（日）～2022年2月21日（月） ※最終日の消印有効
試験日	大学入学共通テスト 2022年1月15日（土）・1月16日（日）
合格発表日	2022年3月7日（月）
入学手続期間	2022年3月8日（火）～2022年3月15日（火） ※最終日の消印有効

6. 選抜方法

- (1) 大学入学共通テストの結果と調査書を総合的に判定して選考します。本学独自の試験（個別学力試験・面接等）は行いません。
- (2) 本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目は次のとおりです。
- (3) 選択科目は出願時に選択していただきます。出願後の変更は認めません。

■共通テスト利用型Ⅰ - A

教科	出題科目及び出題範囲		配点
外国語	「英語」(リスニングを含む)	必須	200点
数 学	「数学Ⅰ・数学A」	必須	200点
数 学 理 科	「数学Ⅱ・数学B」 「化学」 「生物」 「化学基礎と生物基礎」	1科目選択	200点

■共通テスト利用型Ⅰ - B

教科	出題科目及び出題範囲		配点
外国語	「英語」(リスニングを含む)	必須	200点
数 学	「数学Ⅰ・数学A」	必須	200点
国 語	「国語」(古典[古文・漢文]除く)	必須	200点

■共通テスト利用型Ⅱ

教科	出題科目及び出題範囲		配点
外国語	「英語」(リスニングを含む)	必須	200点
国 語 数 学 理 科	「国語」(古典[古文・漢文]除く) 「数学Ⅰ・数学A」 「化学」 「生物」 「化学基礎と生物基礎」 ※「国語」(古典[古文・漢文]除く)、「数学Ⅰ・ 数学A」から必ず1つ以上選択すること	2科目選択	各200点

入 学 検 定 料

1. 入学検定料について

入試種別	一般選抜	共通テスト 利用型 I - A	共通テスト 利用型 I - B	共通テスト 利用型 II	入学検定料 (円)
出願有無	○				35,000
		○			17,000
			○		17,000
	○	○			45,000※
	○		○		45,000※
		○	○		27,000※
	○	○	○		55,000※
			○		17,000

※同時出願した場合の、割引後の金額です。

- (1) 一般選抜・共通テスト利用型（I - A・I - B）の同時出願は入学検定料が割引になります。
- (2) 同一学部内の同時出願で割引が適用されます。
- (3) 入学検定料支払い後でも、出願期間内であれば他の入試種別に追加で出願することができます。ただし、前回までの出願登録とは別の取扱いになるため割引適用外となり、必要書類も再度郵送する必要があります。
- (4) 共通テスト利用型IIは出願期間が異なるため、他の入学者選抜試験との同時出願はできません。

2. 入学検定料の支払い

- (1) 必ず『インターネット出願ガイド』に沿って手続きをしてください。
- (2) クレジットカード、コンビニエンスストアでの支払いが可能です。取扱期間最終日はコンビニエンスストアでの取扱時間が異なりますのでご注意ください。
- (3) 入学検定料支払いの領収証は提出不要です。控えとして各自保管してください。
- (4) 入学検定料の支払い期間は、各入試種別の出願期間に準じます。
- (5) 出願書類の未提出及び出願が受理されなかった場合は入学検定料を返還します。該当する場合は、本試験日までに学務二課入試・広報係に連絡してください。返還を受けるとは、本学所定の「検定料返還申請書」に必要事項を記入の上、ご提出いただく必要があります。なお、振込手数料や事務手数料については、返還対象外です。

出 願 手 続

出願はインターネット出願システムによって受け付けます。詳細は、「インターネット出願ガイド」を確認してください。

1. 出願書類一覧

出願書類は次のとおりです。学校や公的機関などに発行を依頼するものと、「インターネットでの出願登録」「入学検定料の支払い」後にご自身で印刷するものがあります。

【一般選抜】

- 願書・写真票
 - 受験番号シート
 - 調査書等の証明書類
 - 履歴書（※）
 - その他書類（出願資格において提出が必要な該当者のみ）
- } 同一学部内で同時出願する場合は学部ごとに1部で可

【共通テスト利用型】

- 願書（大学入学共通テスト成績請求票を貼付してあるもの）
 - 受験番号シート
 - 調査書等の証明書類
 - 履歴書（※）
 - その他書類（出願資格において提出が必要な該当者のみ）
- } 同一学部内で同時出願する場合は学部ごとに1部で可

※ 履歴書について

- ・ 一般選抜＋共通テスト利用型Ⅰの同時出願 → 一般用を1部提出
- ・ 共通テスト利用型Ⅰ－A＋共通テスト利用型Ⅰ－Bの同時出願 → Ⅰ－A用を1部提出

2. 出願書類の詳細

(1) 「願書・写真票」「受験番号シート」

- ・ 入試種別ごとに必要です。インターネット出願システムを利用して入力・印刷してください。
- ・ 提出した願書の入力内容は変更できません。

(2) 写真

- ・ インターネット出願システム上に JPEG データ形式で写真データをアップロードし、顔写真を登録してください。
- ・ 登録した写真データは、試験当日の受験生本人の照合に用います。顔がはっきりと確認できるものを使用してください。
- ・ 以下の写真データの仕様等を満たしていれば写真店等で撮影したものでなくても構いませんが、写真が不鮮明な場合は受験に支障をきたすことがありますので注意してください。
- ・ 写真データはインターネット出願システムの画面上でサイズを調整できます。顔がはっきり写るように登録してください。
- ・ 登録した写真データは、学生証には利用しません。

[写真データの仕様等]

- ・ 本試験日前3ヶ月以内に撮影した受験生本人の写真であること。
- ・ 本人のみが写っていること。
- ・ 正面向き、上半身（胸から上）、無帽であること（顔に影がないもの）。
- ・ 背景は無地であること（白・青・グレー等が望ましい）。
- ・ 試験時間中に眼鏡をかける者は、必ず眼鏡をかけて撮影すること。逆に試験時間中に眼鏡をかけない者は、写真でも着用しないこと。
- ・ 目元輪郭を隠していないこと。
- ・ ピントが合っていて、鮮明であること。
- ・ 画像に加工を施していないこと（縦横比を変更しないサイズ調整や余白の切り取りは可）。
- ・ 写真データの形式は「JPEG」であること。

[留意点]

- ・ カラー・白黒は問いません。
- ・ 写真店等で撮影する場合は、写真データを JPEG 形式で入手することをお勧めします。
- ・ 背景に家具等が写り込まないように注意してください。
- ・ 100KB以下のデータは、低画質の可能性が高く、受験生本人の照合に使用できない場合があります。
- ・ 不鮮明であったり顔が隠れているなど受験生本人の照合に使用できない場合は、再提出の依頼をします。後日、顔写真承認または否認の確認メールが届きます。

なお、確認メールの到着前、及び出願内容の確認画面における顔写真データが「未承認」の状態でも、出願書類を郵送する手続きは先に進めてください。

(3) 調査書

- ・ 2022年度入学者選抜に使用される調査書の様式に従い、出身学校長が発行し、厳封したものを提出してください（開封無効）。
- ・ 原則として、2021年10月1日以降に作成されたものを提出してください。
- ・ 卒業後の年数経過により調査書の発行ができない場合、代わりに「卒業（修了）証明書」と「成績証明書」を提出してください。
- ・ 卒業後の年数経過により「成績証明書」の発行ができない場合、代わりに「原本証明がされた成績簿等の写し」または「成績証明書の発行ができない旨を証明する書類」を提出してください。
- ・ 同一学部で一般選抜・共通テスト利用型Ⅰ-A・Ⅰ-Bに同時出願する場合は、あわせて1部のみ用意してください。
- ・ 共通テスト利用型Ⅱは実施時期が異なるため、別に提出してください。

(4) 履歴書

- ・ インターネット出願システムから印刷し、自筆で記入してください。
- ・ 同一学部内で複数の入試を同時出願する場合は、必要な入試種別のものを提出してください。
- ・ 2校以上の高等学校に在籍した場合、すべて記入してください。また、大学、短期大学、専門学校等の学歴（退学を含む）も必ず記入してください。
- ・ 履歴欄が不足する場合は、所定の様式を2枚用いて作成してください。

3. その他提出書類について

出願資格において次にあてはまる者は、該当する書類をあわせて提出してください。

(1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（見込み者）、及びこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定した者

① 修了証明書 (修了見込証明書) ② 成績証明書	■①②を両方提出してください。 ■日本の高等学校に在籍した場合は、日本の高等学校在学中の「成績証明書」も提出してください。 ■成績証明書は開封無効です。
---------------------------------	--

(2) 高等学校卒業程度認定試験合格者（見込み者）、大学入学資格検定合格者

① 合格証明書 ② 合格成績証明書 (合格見込成績証明書) ③ 単位修得・成績の証明書 ④ 科目合格証明書	■①②を両方提出してください。 ■高等学校で単位を修得した免除科目がある場合は、③も提出してください。履修した高等学校で発行され、科目ごとの修得単位数と成績が記載されているものです。 ■免除見込み科目がある場合も、原則として上記と同様
---	---

	<p>の成績に関する証明書を提出してください。</p> <p>■高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定により単位認定を受けた場合は、当該科目の④をあわせて提出してください。</p> <p>■合格成績証明書は開封無効です。</p>
--	--

(3) 文部科学大臣が指定した者 (昭和23年文部省告示)

<p>① 修了証明書 (修了見込証明書)</p> <p>② 成績証明書</p> <p>③ 当該教育施設が文部科学大臣が指定する国際的な評価団体の認定を受けた教育施設であることを証明する書類 (当該学校長が発行するもの)</p>	<p>■①②は両方提出してください。</p> <p>■③については、すでに文部科学省が評価団体の認定を受けていることを公表している教育施設の場合は不要です。</p> <p>■②③は開封無効です。</p>
---	---

4. 出願書類・提出書類に関する注意事項

- (1) 出願する入試種別ごとにクリップ等でまとめ、すべての出願書類を「封筒貼付用宛名シート」を貼った封筒に入れ、「送付書類のチェックリスト」を確認したうえで簡易書留・速達にて郵便局窓口から郵送してください。
- (2) 異なる学部の出願書類でも、同時出願であれば一つの封筒で郵送してください（「封筒貼付用宛名シート」に記載された入試種別の出願書類は、入試種別ごとにクリップ等でまとめ、すべて一つの封筒に入れてください）。
- (3) 氏名について、「調査書」等の証明書類と入力した願書の表記が異なる場合は、本人であることを証明する書類を添えてください（戸籍抄本等）。ただし、旧字体や略字体との相違については問いません。（例）澤⇄沢
- (4) 提出書類が和文・英文以外の場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身高等学校または大使館等の公的機関で証明を受けて添付してください。
- (5) 日本国内で2つ以上の高等学校に在籍した場合は、次のいずれかの方法で前籍校に関する証明を出してください。
 - ・ 在籍校の調査書に転入前の成績を転記し、その旨を調査書に明記する。
 - ・ 前籍校の調査書（または成績証明書）を、在籍校の調査書とあわせて提出する。
 - ・ 在籍校が保管する前籍校の調査書（または成績証明書）のコピーに、在籍校の学校長印で原本と相違ないことを証明する。
- (6) 海外留学による単位認定を受けた場合や、海外の高等学校から編入・転入した場合は、海外で在籍していた学校の発行する成績証明書を、在籍校の調査書に加えて提出してください。証明書をコピーで提出する場合は、在籍校の学校長印で原本と相違ないこ

とを証明してください。なお、単位が認定されていない海外留学については、証明書の提出は不要です。

- (7) 出願書類に不備のある場合は受理できません。また、受理した出願書類の内容変更・差し替えは認めません。ただし、氏名・住所・電話番号に変更があった場合は学務二課入試・広報係まで連絡してください。
- (8) 出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学許可の後でもこれを取り消します。
- (9) 提出された出願書類はいかなる理由があっても返却しません。

受験上または修学上の配慮に関する事前相談について

本学に入学を志願する方で、障がい等を有する等、受験上または修学上特別な配慮を必要とする方はご相談に応じておりますので、出願期間が始まる3週間前までを目処に学務二課入試・広報係へお問い合わせください。それ以降のお問い合わせについては、ご連絡いただいた時期によって準備が整わない場合がありますので、予めご了承ください。

入学者選抜試験当日の注意事項

1. 集合時間・試験時間等

- (1) 試験当日は交通機関が混雑することも予想されます。試験場には早めに到着するように心がけてください。試験室及び面接控室の案内は、試験当日に試験場の入口に掲示します。
- (2) 集合時間はそれぞれ次のとおりとします。

■一般選抜（第1次試験）

集合時間（試験開始20分前）までに指定された試験室に入室し、必ず自分の受験番号と同じ番号の席に着いてください。それ以降に到着した場合、注意事項の説明や問題冊子・解答用紙の配付等で試験時間が短くなることがあります。

なお、試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻から30分以内の遅刻に限り受験を認めます。それを経過した後は試験を受けることができません。

■一般選抜（第2次試験）

指定された「午前の部」「午後の部」の集合時間までに面接控室に入室し、必ず自分の受験番号と同じ番号の席に着いてください。指定された「午前の部」「午後の部」の集合時間まで受験を認めます。それを超えた遅刻の場合、試験を受けることはできません。

- (3) 開場時間は別途本学ホームページでお知らせします。
- (4) 交通機関の事故などによる遅れに伴う遅刻など、特別な事情による遅刻については受験を認めることがありますので、案内係に申し出て指示を受けてください。
- (5) 一般選抜第2次試験の面接の順番は、面接当日の面接ガイダンスで発表します。受験番号順とは限りませんので、帰りの交通機関等は時間に余裕をもって予約することをお勧めいたします。
- (6) 一般選抜第1次試験終了後、混雑緩和のため試験室単位で10分～20分ほど待機をお願いする場合があります。

2. 所持品等について

- (1) 出願が受理されると、登録したメールアドレスへ「受験票発行メール」が届きます。受験票は印刷のうえ試験当日に必ず携帯してください。入場時に提示が必要です。万一、受験票を紛失または忘れた場合は、試験場の入口で案内係に申し出て指示を受けてください。
- (2) 受験票の他に試験時間中に机の上に置いてよいものは次のとおりです。これ以外の所持品を使用または机の上に置いている場合には、解答を一時中断させて試験終了まで預かることがあります。
 - ・ 黒の鉛筆、もしくはシャープペンシル（H、F、HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、鉛筆キャップ
 - ・ シャープペンシルの芯（ケースから中身だけ取り出したもの。）
 - ・ プラスチック製の消しゴム

- ・ 鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
 - ・ 時計（辞書・電卓・端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、卓上型・大型のものは不可。）
 - ・ 眼鏡
 - ・ ハンカチ
 - ・ 目薬
 - ・ ティッシュペーパー（袋や箱から中身だけ取り出したもの。）
- (3) 試験時間中に次のものを使用すると不正行為となります。
- ・ 耳栓
 - ・ 色鉛筆
 - ・ 下敷
 - ・ 定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
 - ・ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類
- (4) 試験時間中に使用すると不正行為となる電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってください。試験場の建物を出るまで、携帯電話・スマートフォン等（メール・SNSを含む）の使用は一切禁じます。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず身に付けていたり、手に持っている場合は不正行為となります。
- (5) 和歌・短歌・ことわざ・格言等の慣用句、英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には脱いでもらうことがあります。
- (6) 試験会場内は場所によって寒暖の差がありますので、着脱しやすい服装を心がけてください。
- (7) 帽子、サングラスの着用は認めません。
- (8) 症状の有無に関わらず、各自マスクを持参し、昼食時以外は常に正しく着用してください。マスクは試験場内で破棄せずに、各自で持ち帰るようにしてください。なお、マスクをしている場合は、本人確認のため一時的に外してもらうことがあります。
- (9) 試験中コート等の着用は可能です。上履き等室内靴を用意する必要はありません。
- (10) 筆記用具及び時計類の貸し出しは一切行いません。
- (11) 一般選抜第1次試験では、昼食は必要に応じて持参してください。試験中に大学構内で昼食を購入すること、また昼食を購入するための外出はできません。また、ゴミは各自で持ち帰るようにしてください。
- (12) 一般選抜第1次試験で昼食をとる場合、次の時間帯にとっていただきます。
昼食をとり終えた後は、速やかにマスクを着用してください。
- ・ 「国語」の試験終了後から、「選択科目」の試験開始時刻の30分前まで
 - ・ 「選択科目」の試験終了後から、「英語」の試験開始時刻の30分前まで

- (13) 一般選抜第2次試験では、集合時刻が午前と午後に分かれていますので、昼食をとる時間はありません。

3. その他の注意事項

- (1) 解答が終了しても、試験時間途中での退席は認めません。試験終了後、試験監督者の指示があるまで退席しないでください。ただし、試験途中で気分が悪くなったりトイレに行きたくなった場合は、静かに手を挙げて試験監督者に知らせてください。
- (2) 休憩時間及び面接待機中は校舎の外に出ることはできません。
- (3) 校舎の見学は新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて対応方法が変わります。最新の情報は本学ホームページをご確認ください。
- (4) 試験会場への車での入構はできません。また、試験会場周辺の交通の妨げともなりますので、送迎もご遠慮ください。
- (5) 試験会場内（校舎・校地内）は禁煙です。
- (6) 保護者等の付添いの方は、試験会場には立ち入ることができません。付添者控室は設けておりません。
- (7) 新型コロナウイルス感染症対策に関する留意事項や依頼事項等は、本学ホームページにて別途お知らせいたします。

4. 不正行為について

- (1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為の疑いがある場合には、試験監督者・係員等が事情を聴取することがあります。
 - ・ 願書、写真票、受験票、問題冊子、解答用紙等へ故意に虚偽の記入（受験生本人以外の写真を使用することや、本人以外の氏名・受験番号を記入する等）をすること。
 - ・ カンニング（カンニングペーパーや参考書などを机上等に置いたり見たりすること、他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
 - ・ 他の受験生に答えを教え、カンニングの手助けをすること。
 - ・ 配付された問題冊子・解答用紙を、試験室から持ち出すこと。
 - ・ 試験開始の合図の前に、試験監督者の指示に従わず鉛筆や消しゴムを持ったり問題冊子を開くこと。
 - ・ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
 - ・ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた電卓等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
 - ・ 試験監督者の解答終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- (2) 次のことをすると不正行為となることがあります。
 - ・ 試験時間中に、携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末、電子辞書、ICレ

コーダー等の電子機器類や、定規・コンパス・電卓等の補助具をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

- ・ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音等）を長時間鳴らす等、試験の進行に影響を与えること。
- ・ 試験に関することについて、自身や他の受験生を利するような虚偽の申出をすること。
- ・ 試験場において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
- ・ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ・ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

(3) 不正行為と認められた場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した試験のすべての教科・科目の成績を無効とします。

合 格 発 表

1. 合格発表方法について

(1) 合格発表は次の方法で行います。

一般選抜第1次試験	・・・合否照会サイト、掲示
一般選抜第2次試験	・・・郵送による通知（合格者のみ）、合否照会サイト、掲示
大学入学共通テスト利用型	・・・郵送による通知（合格者のみ）、合否照会サイト、掲示

(2) 合否照会サイトによる合否確認方法

- ・ 合否照会サイトでは、合格発表日の15時以降に結果を発表します。
- ・ 合否照会サイトは、インターネット出願サイト「Post@net」の「出願内容一覧」メニューからアクセスできます。また、下記 URL を直接入力してもアクセスできます。

合否照会サイト：<https://www.postanet.jp/info/012335/>

- ・ 一般選抜第2次試験は「午前の部」「午後の部」いずれか一方が指定されますので、第1次試験の合格者は必ず確認してください。

(3) 合格通知

- ・ 合格者には、合格発表日に合格通知書及び入学手続書類等を簡易書留・速達で郵送します。
- ・ 一般選抜第1次試験合格者に対する郵送による通知はありません。合否照会サイトまたは掲示で確認してください。

(4) 掲示による合格発表

- ・ 大学内の所定の掲示場所で、合格発表日の15時に合格者受験番号を掲示します。

2. 合格発表に関する注意事項

- (1) 合格通知書及び入学手続書類等は合格発表日に発送しますので、地域によっては到着まで数日かかる場合もあります。合格発表日から3日間を過ぎても届かない場合は、学務二課入試・広報係に連絡してください。
- (2) 合格通知書及び入学手続書類等の不着及び遅配を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認められません。
- (3) 合否結果に関する電話等による問い合わせには一切応じられません。

3. 補欠者について

- (1) 一般選抜第1次試験の合格発表に補欠者はありません。
- (2) 一般選抜第2次試験及び共通テスト利用型で補欠者がある場合には、合格発表日と同

日に受験生本人へ通知を発送し、あわせて合否照会サイトで発表します。掲示での発表はありません。

- (3) 補欠者は、合格者ではありません。入学定員に欠員が生じた場合に補欠から繰り上げ合格となり、入学手続を完了することにより入学を許可される資格を有する者です。
- (4) 繰り上げ合格となった場合、補欠者には電話連絡を行います。合格通知書と入学手続書類は、速達の簡易書留で郵送します。入学手続期間は入学手続書類に記載します（入学手続締切当日の消印有効）。
- (5) 繰り上げ合格の連絡状況は、随時本学ホームページに掲載します。なお、補欠者の繰り上げ合格の連絡状況等に関する問い合わせには一切応じられません。
- (6) 繰り上げ合格の連絡は3月31日までです。入学が許可されない場合には、繰り上げ合格連絡終了次第、郵便でその旨を補欠者に通知します。

入 学 手 続

1. 入学手続方法について

- (1) 合格者は、合格通知書及び入学手続書類に同封の「入学手続要項」をよく読み、入学手続を行ってください。
- (2) 入学手続書類「誓約書」には、保証人の記名・押印が必要となります。入学手続書類が届く前に次の内容をご確認ください。
 - ・ 保証人は、保護者・親族・配偶者またはこれに準ずる独立の生計を営む者としてください。
 - ・ 学生本人及び保証人氏名は、それぞれ自筆で記入してください。また印鑑はそれぞれ別のものを使用してください。
- (3) 入学手続期間内に入学金の納付及び手続書類の提出等所定の手続を行わなかった場合は、いかなる事情があっても入学の意志がないものとみなし、合格を取り消します。
- (4) 入学手続に関し、大学から個別に入学手続未了者に対して手続催告はいたしませんので、各自の責任で手続を完了してください。
- (5) 提出された書類は、理由のいかんにかかわらず返却しません。
- (6) 共通テスト利用型の合格者は、入学手続における本人確認のため「大学入学共通テスト受験票」のコピーの提出が必要になります。必ず手元で保管しておいてください。

2. 入学手続期間

入学手続期間は下表のとおりです。

入学手続書類の提出は、郵送に限ります（入学手続期間最終日の消印有効）。

入試種別	入学手続期間
一般選抜 共通テスト利用型 I-A / I-B	2022年2月18日（金）～2022年2月28日（月）
共通テスト利用型 II	2022年3月8日（火）～2022年3月15日（火）

3. 授業料等納付金

2022年度看護学部納付金額一覧（予定）

（単位：円）

種 類	納 付 金 額				納 付 時 期
	1年次	2年次	3年次	4年次	
1.入 学 金	300,000				入学手続き時
2.授 業 料	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	■ 4月に年額を全納 または ■ 4月・10月に半額ずつ分納
3.実験実習料	100,000	200,000	220,000	220,000	
4.維持運営費	240,000	240,000	240,000	240,000	
合 計	1,840,000	1,640,000	1,660,000	1,660,000	

- ・ いかなる場合においても、入学金は返還しません。
- ・ 保健師教育課程（選択履修）を選択した場合は、上記の他に4年次の4月に別途履修料（予定額：10万円）が必要です。
- ・ 教科書代、実習着・ナースシューズ代等（5万円程度）及び傷害・総合保険（年間4,500円）、保護者会費（年間2万円）等が別途必要です。
- ・ 授業料等納付金は、事情により改定する場合があります。

4. 2つの学部合格した場合の入学手続き

「看護学部」と「さいたま看護学部」を併願して受験し、合格発表日・入学手続き期間が重複している場合は、慎重に検討したうえで、いずれか一つの学部に入學手続きを行ってください。

5. 入学手続き時納入金の振り替え

本学の「看護学部」あるいは「さいたま看護学部」の一般選抜、共通テスト利用型選抜に合格し、入学手続き時に入学金を納入した後で、その後、新たに発表された入試方式で本学の他の学部合格（補欠からの繰り上げ合格も含む）した場合、所定の手続きを行うことにより、納入済みの入学金を振り替えることができます（入学金を2度納入する必要はありません）。詳細は、合格通知書及び入学手続き書類に同封してお知らせします。

6. 日本赤十字看護大学「授業料免除」制度

一般選抜において総合成績上位で合格し入学した学生には、入学年度の年間授業料全額（年間120万円）を免除します。ただし、在学中の学業が不良の場合は免除を取消す場合があります。該当する方には、詳細を入学手続き書類等でご案内します。

また、入学後も成績優秀な在学生に対して、年間授業料の半額（60万円）を免除する制度があります。

入学者選抜試験成績開示について

受験生本人の申請により、一般選抜の不合格者に限り、第1次試験の各科目得点を開示します。希望者は下記要領により申請手続を行ってください。

なお、科目平均点・最高点・最低点等についての質問にはお答えできませんので予めご了承ください。

(1) 開示対象者

一般選抜を受験し、不合格となった者（※申請は受験生本人に限ります。）

(2) 開示内容

一般選抜の各科目得点（面接を除く）

(3) 申請受付期間及び成績通知時期

【申請受付期間】 2022年5月16日（月）～2022年6月30日（木）必着
（※期間外の申請は受け付けません。）

【成績通知時期】 2022年7月中旬予定

(4) 申請方法

- ・ 申請は郵送に限ります。電話やメール、窓口での受付はいたしません。
- ・ 角形2号封筒表面に「入学者選抜試験成績開示」と朱書きのうえ、次の3点を同封して（5）の申請先にお送りください。

① 日本赤十字看護大学入学者選抜試験に係る成績開示請求書

本学ホームページ (<https://www.redcross.ac.jp/>) からダウンロードしてください。5月上旬頃に掲載予定です。

② 受験票（コピー不可）

本人確認に使用します。受験票を紛失した場合は、身分を証明できる写真付きの公的証明書（申請時点で有効な学生証・運転免許証等）のコピーを同封してください。提出いただいた証明書は成績通知に同封して返却します。

③ 返信用封筒

長形3号封筒表面に申請者本人の住所・氏名を記入のうえ、404円分の切手を貼付してください。簡易書留でお送りします。

(5) 申請先

〒150-0012 東京都渋谷区広尾4丁目1番3号

日本赤十字看護大学 学務二課 入試・広報係

追 試 験

一般選抜において、次の「1. 対象」の（1）から（5）のいずれかに該当する場合、一般選抜当日（以下「本試験日」とします）の受験を認めることができません。

「1. 対象」に該当する場合は追試験の受験が可能ですので、本試験当日の正午までにご連絡ください。後日、「申請書」に「証明となる書類」を添えて、申請締切日までに郵送による手続きをしていただきます。

なお、大学入学共通テスト利用型においては、大学入学共通テストの成績のみを利用することから、本学独自の追試験は行いません。

また、次の点にご注意ください。

- 「1. 対象」(2)については、本試験日の受験を認めることがあります。詳細は後述【(2)の補足説明】をご確認ください。
- 1科目でも受験した場合（途中退席含む）は、追試験の対象とはなりません。
- 対象の方が追試験の受験を希望しない場合には、検定料を返還します。

1. 対象

- (1) 受験生本人が新型コロナウイルス感染症に罹患し、一般選抜試験日（以下、「本試験日」とします）までに医師が治癒したと診断していない場合（感染が疑われる場合を含む）。
- (2) 受験生本人が保健所等から濃厚接触者に該当するとされ、本試験日までに健康観察期間が終了していない場合。（下記【(2)の補足説明】をご確認ください）
- (3) 受験生本人が学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し、本試験日までに医師が治癒したと診断していない場合。
- (4) 本試験日当日の検温で、37.5度以上の熱がある場合。
- (5) 本試験日当日に発熱や咳、のどの痛み等の新型コロナウイルス感染症が疑われる症状があり、試験本部が受験不可と判断した場合。

※ 対象の方が追試験の受験を希望しない場合は、入学検定料を返還します。

【(2)の補足説明】

※ 保健所から濃厚接触者と特定されている無症状の方については、受験（別室）を認める場合がありますので、本試験日の前日午前10時まで、本学までご相談ください。

<連絡先> 学務二課入試・広報係

e-mail : nyushi@redcross.ac.jp TEL : 03-3409-0950

※ 受験を認めるにあたっての要件等は、本学ホームページに追って掲載する資料にてご確認ください。

2. 欠席の連絡先

必ず本試験日当日の正午までに、以下の連絡先までご連絡ください。

本試験日前日まで e-mail：nyushi@redcross.ac.jp（学務二課入試・広報係）

本試験日当日 TEL：03-3409-0875（広尾キャンパス代表）

3. 日程

追試験日	2022年2月23日（水）
合格発表日	2022年2月25日（金）
入学手続期間	2022年2月28日（月）～2022年3月7日（月）

4. 試験場

日本赤十字看護大学（広尾キャンパス）

東京都渋谷区広尾4丁目1番3号

5. 選抜方法**■筆記試験**

試験科目	時間
小論文	60分
英語	60分

■面接

形式
個人面接

6. 追試験当日の集合時間・追試験時間割

追試験対象者に別途案内します。

7. 申請書及び証明となる書類

① 申請書（本学指定様式）

追って本学ホームページに掲載します。ダウンロードしてご利用ください。

② 証明となる書類

前述「1. 対象」のうちどの項目に該当するかによって、次のとおり異なります。

(1)(3)の場合	医師の診断書 (試験当日が加療期間であることが確認できること)
(2)の場合	以下の内容が含まれる保健所からの通知、あるいは報告書(A4判/書式自由)に署名・捺印したもの <ul style="list-style-type: none"> 濃厚接触者に該当すると判断した保健所の名称 保健所から濃厚接触者に該当すると連絡があった日 保健所から健康観察期間として不要不急の外出を控えるよう指示された期間 PCR等の検査の結果の内容(判定結果、判定日、及び検査実施期間の名称)、検査結果の証明を渡されている場合には、その写し
(4)の場合	本試験日当日の自宅等での検温によって発熱を確認した場合は、医師の診断書(試験当日が加療期間であることが確認できること)、当日の通院日明記の領収書、あるいは記録済の「症状等確認表」(署名・捺印したもの)等の状況を確認できる書類 試験場での再検温の結果、受験不可となった場合は、「受験中止同意書※」
(5)の場合	試験当日、「症状等確認表」①～⑩の項目に2つ以上該当があり、受験を取りやめた場合は、医師の診断書(試験当日が加療期間であることが確認できること)、当日の通院日明記の領収書、あるいは記録済の「症状等確認表」(署名・捺印したもの)等の状況を確認できる書類 本試験日当日、試験場での健康観察により受験不可となった場合は、「受験中止同意書※」

※「受験中止同意書」は、試験場で受験不可となった場合に大学から渡します。

8. 申請書等の提出期限

本試験日当日の正午までに本学まで連絡をしたうえで、本学が指定する期日までに、次の送付先に郵送していただきます。提出期限は、ご連絡があった方を対象に個別にご案内します。(可能であれば、簡易書留またはレターパックプラスを利用してください。)

<送付先>

〒150-0012 東京都渋谷区広尾4丁目1番3号
日本赤十字看護大学 学務二課 入試・広報係

本募集要項に関して不明な点は、下記までお問い合わせください。

日本赤十字看護大学 〒150-0012 東京都渋谷区広尾4丁目1番3号

学務二課入試・広報係

TEL : 03-3409-0950

E-MAIL : nyushi@redcross.ac.jp